

第33回 御幸公園梅香事業推進会議

次 第

日時 令和6年8月7日（水）

14時00分から15時30分

会場 幸区役所4階第4会議室

1 開会

2 議題

（1）令和5年度 各課事業報告について

- ・観梅会実施報告（企画課）……………資料1
- ・うめかおる寄附・募金の受付状況（報告）（総務課）……………資料2
- ・御幸公園施設（梅林）の整備について（道路公園センター）……………資料3

（2）令和6年度 各課事業計画について

- ・観梅会の開催について（企画課）……………資料4
- ・うめかおる写真展及び川柳コンクール（地域振興課）……………資料5
- ・歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課）……………資料6
- ・市民との協働の取組（道路公園センター）……………資料7
- ・令和6年度御幸公園施設整備予定（道路公園センター）……………資料8
- ・ウメの生育状況調査結果報告（道路公園センター）……………資料9

3 閉会

参考資料1：令和6年度御幸公園梅香事業スケジュール

参考資料2：御幸公園梅香事業実施要綱

参考資料3：御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

参考資料4：御幸公園梅香事業庁内連絡会議設置要綱

参考資料5：御幸公園梅香事業推進会議名簿

参考資料6：第31回御幸公園梅香事業推進会議議事録

令和6年8月7日

道路公園センター・企画課

令和5年度 御幸公園観梅会 実施報告

1 日時

【観梅会イベント】

令和6年2月17日（土）：10時～14時

【梅観賞】

令和6年2月17日（土）～2月25日（日）

2 内容

【観梅会イベント】

- 10時～ オープニング演奏、移植式
- 10時30分～ 梅観賞会（1回目）
- 11時～ 第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏
- 11時30分～ 御幸中学校演舞部
- 12時～ 梅観賞会（2回目）
- 13時～ 小向獅子舞
- 13時30分～ 川崎総合科学高等学校吹奏楽部



○式典（チラシデザイン作成者感謝状贈呈、移植式）、梅観賞会



○野点茶会



【梅観賞】

保護柵の一部を開放し、梅林内での観賞の機会を提供

○“梅”むすび

梅林内において、指定した梅の木を結ぶと絵が浮かび上がる「点むすび絵」を実施

○クイズラリー

梅林内に、御幸公園の梅に関するクイズを出題（5題）

※公園内で配布する解答用紙に記入・提出していただいた方全員に「梅香事業特製ノベルティ（ブランケット）」をプレゼント

3 協力団体

- 市立御幸小学校
- 市立川崎総合科学高等学校
- 市立御幸中学校
- 第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏
- 小向獅子舞保存委員会
- 幸区文化協会
- NPO 法人 幸区盛り上げ隊
- ※飲食の出店団体は除く

4 周知・広報チラシ

- イラスト制作：川崎総合科学高等学校デザイン科
大野 美玲さん（参照：別紙1）
- ポスター（掲示）
区内公共施設等
- チラシ（配布）
御幸公園内案内所、区内公共施設、近隣小中高等学校、
町内会掲示板 等
- 市政だより、区HP、SNS



ポスター

4 実施結果

○観梅会案内所の設置（常時2～3名配置）

【役割】観梅会のチラシ配布、景品引換え、梅林内の巡視等

○イベント参加者数（アンケート回収数）

約2,300名（334件）

○トラブル等

1件（幼児1名が多摩川管理事務所階段から転落、病院で受診し異状なし）

○アンケートの意見（抜粋）

- ・初めて訪れましたが、たくさんの種類の梅を観られ、大変良かったです。催しもいろいろあり楽しめました。
- ・毎年楽しみにしています。ステージの場所、今年の所でみやすい。花手水もよかった。
- ・いろいろなお店を見て楽しかった。（バザーもあって）とても楽しかった。
- ・今年は屋台も店もあったのでとても楽しかったです！そして御幸公園の梅も、とてもキレイでした。また行きたいです。
- ・梅の花と共に花手水もキレイで雰囲気が良かった。
- ・レジンなど、子供が買うだけでなく作ることもできて楽しかったです。
- ・小学生の子たちが一生懸命お店をやっていてとてもかわいかった。
- ・クイズラリーの問題が難しすぎる。問い方が曖昧。ヒントが欲しかった。
- ・謎解きの問題をもっと増やしてほしい
- ・もっとイベントを増やして欲しい（出店やフリマ）
- ・温かいドリンクがあるとうれしかったです
- ・イルミネーションみたいになればいいと思った。（花手水とか）
- ・梅がもう少し咲いているときれいだと思う。

5 アンケート集計結果

別紙2参照

6 振り返り 及び 次回イベント開催に向けて

（振り返り）

○予想以上に多くの方が訪れて楽しまれていて、普段梅林を管理している立場として嬉しく思った。観梅会を長く続けるためにも、今後の梅林管理に力を入れていきたい。

○式典と移植式の会場が離れており、来賓誘導に時間がかかってしまった。会場配置・動線は最優先で検討すべき。

○梅観賞会は2回とも参加者が10人に満たない状況。周知・開催方法を工夫した方がよい。

○（音楽演奏等は）風の影響を受けにくい場所だったため、同じような場所の開催がよい。

○ステージをグランド内に移し、園路には出店を増やしてもいいのではないかな。

○舞台を園路上とし、高齢者等はグランド内に誘導予定だったが、動線が混乱してしまった。

（次回の開催イメージ）

○飲食の出店や音楽演奏など、華やかで賑わいのある1日イベントを企画し開催する。

○梅林の開放は、梅の開花状況を踏まえ2月中旬～下旬頃に実施する。

○令和7年2月は緑化フェア（春）の直前となるため、緑化フェアにつながるイベント内容を併せて検討する。

○昨年度は比較的穏やかな天候であり、全てのイベントを予定通りに実施できたが、強風など天候不順の場合の対策は引き続き検討を行う。

会場マップ



25品種232本の梅

●和太鼓演奏

11時～ 第二ひかり幼稚園
和太鼓クラブ彩鼓奏



●演舞

11時30分～ 御幸中学校演舞部



●小向獅子舞

13時～ 小向獅子舞保存委員会



●吹奏楽演奏

13時30分～
川崎総合科学高校吹奏楽部



●レジン小物づくり

10時～14時
(多摩川整備事務所車庫 2階)
※整理券なくなり次第終了



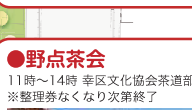
●移植式 ※関係者のみ

10時～ 招待者による梅の移植等



●梅観賞会

①10時30分～ ②12時～
日本梅の会大坪会長による
梅の解説



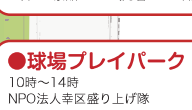
●野点茶会

11時～14時 幸区文化協会茶道部
※整理券なくなり次第終了



●クイズラリー・梅むすび

10時～14時 梅に関するクイズ等
に答えて景品ゲット!(先着1000名)



●球場プレイパーク

10時～14時
NPO法人幸区盛り上げ隊



※外野(芝生)エリアのみ

※ イベント内容・場所が変更となる場合があります。最新の情報は区HPでご確認ください。

タイムスケジュール

- 10時～ 移植式
- 10時30分～ 梅観賞会 (1回目)
- 11時～ 和太鼓演奏
- 11時30分～ 演舞
- 12時～ 梅観賞会 (2回目)
- 13時～ 小向獅子舞
- 13時30分～ 吹奏楽演奏

※上記以外のコンテンツはイベント中常時実施
※イベント内容・場所が変更となる場合があります。
最新情報は区HPでご確認ください。

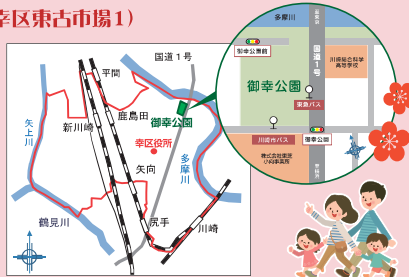
会場アクセス

会場：御幸公園 (川崎市幸区東古市場1)

- JR川崎駅「川崎駅ラゾーナ広場」から、市営バス「川73系統」もしくは「川74系統」の「上平間」行き、または東急バス「反01系統」の「五反田駅」行きに乗り、「御幸公園前」バス停で下車してください。

- 小杉駅から、「川74系統」の川崎駅「ラゾーナ広場」行きに乗り、「御幸公園前」バス停で下車してください。

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



資料1 【別紙1】



Green For All
KAWASAKI
2024



観梅会

令和5年度

御幸公園

【観梅会イベント】(裏面参照)

令和6年

2月17日(土)

10時～14時(雨天中止)

【梅観賞】

令和6年

2月17日(土)

～2月25日(日)

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を観賞できます。

御幸公園には大小さまざまな梅が25種232本！
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。
梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。

最新情報は幸区HPで
ご確認ください！

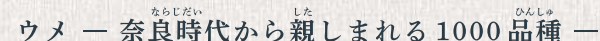


主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所
協力：川崎総合科学高等学校、小向獅子舞保存委員会、幸区文化協会、NPO法人幸区盛り上げ隊、
第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏、御幸中学校 (50音順)
問合せ：幸区役所まちづくり推進部企画課
(川崎市幸区戸手本町 1-11-1)
TEL: 044-556-6612 FAX: 044-555-3130

デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 大野 美玲



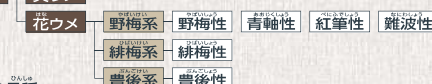
しかし、都市化の進展から往年の面影を見ることができず、御幸公園に明治天皇皇后御齡松跡碑とともに小さな梅林が当時の名残を留めている状態でした。そこで、川崎市幸区では、平成28年度より、梅林を市民と共に復活させるため、梅香事業推進計画を策定し、施樹活動や観覧会の開催等に取り組んでいます。



ウメ (*Prunus mume*※) は、バラ科サクラ属に分類される中国原産の落葉高木です。中国では烏梅という果を乾燥させたものを薬用に用いており、ウメの語源になったと言われています。日本では奈良時代から観賞用の庭木として栽培されており、国内で 600 品種、世界では 1000 品種を超えると考えられています。ウメは、用途に応じて実を収穫するための「実ウメ」と観賞するための「花ウメ」に分類されます。さらに花ウメは、形態的特徴から、細かく分類されています。(下図参照)

※近年では、ウメをアズミ属 (*Armeniaca*) と分類する見解もあります

■ ウメの分類 ぶんるい ウメ うめ 実ウメ じ



みゆきこうえん ひんしゅ
御幸公園でみられる品種

分類			品名		開花期				
さく	めい	しょう			12月	1月	2月	3月	4月
英/花	系	性							
実ウメ			1	鶯宿 鶯 しろく 宿					
			2	甲州最 ころしゅうさいしやう 小					
			3	白加 しろか 賀					
			4	梅郷 ばいご 郷					
			5	豊後 ぶんご 後					
			6	南高 なんこう 高					
			7	竜峡小梅 りゅうきやうこめ 小梅					
花ウメ	野梅系	野梅性	8	玉 ぎよ 牡丹					
			9	紅加 べにか 賀					
			10	見鷺 けんきやう 鷺					
			11	八重野梅 やえやばい 梅					
			12	八重寒 べえかんこう 紅					
			13	柳枝垂れ やなぎわしだれ 柳					
			14	輪遣 りんちがい 輪					
			15	白房 しろぶさ 房					
			16	緑萼 りよくがく 萼					
			17	房紅 べにやぶさ 房					
			18	大盃 おおさかづき 盃					
			19	鹿児島紅 かごしまこう 紅					
			20	紅千 べにちどり 鳥					
			21	鷺鷥 えんお 鷺					
			22	緋の司 ひのつかさ 司					
			23	呉羽枝垂れ むけしだれ 枝垂					
			24	素白台閣 すはくたいかく 素白					
			25	春陽 しゅんやう 陽					
その他	中国系								
	台湾系								

※開花期は気候等により変動する可能性があります。

5 アンケート集計結果について

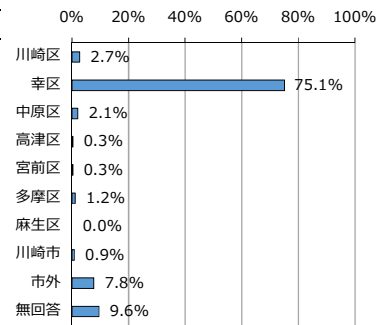
※アンケート調査票（参照：資料3）を用いて調査を実施。（回答者数：334）

(1) お住まいの地域

N=334			N=213	
項目	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	回答者数 (R4)	構成比 (R4)
川崎区	9	2.7%	4	1.9%
幸区	251	75.1%	182	85.4%
中原区	7	2.1%	10	4.7%
高津区	1	0.3%	0	0.0%
宮前区	1	0.3%	0	0.0%
多摩区	4	1.2%	0	0.0%
麻生区	0	0.0%	0	0.0%
川崎市	3	0.9%	0	0.0%
市外	26	7.8%	15	7.0%
無回答	32	9.6%	2	0.9%

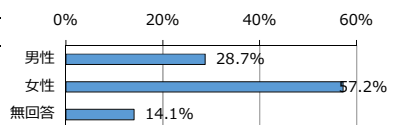
※「市外」記述

・横浜市(5) ・大田区(4) ・荒川区(2) ほか



(2) ①性別

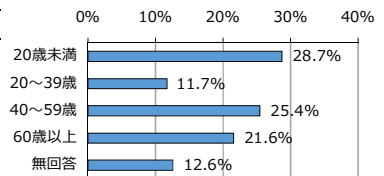
N=334			N=213	
項目	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	回答者数 (R4)	構成比 (R4)
男性	96	28.7%	67	31.5%
女性	191	57.2%	137	64.3%
無回答	47	14.1%	9	4.2%



(2) ②年齢

N=334			N=213	
項目	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	回答者数 (R4)	構成比 (R4)
20歳未満	96	28.7%	81	38.0%
20～39歳	39	11.7%	40	18.8%
40～59歳	85	25.4%	50	23.5%
60歳以上	72	21.6%	35	16.4%
無回答	42	12.6%	7	3.3%

3割弱が若い世代

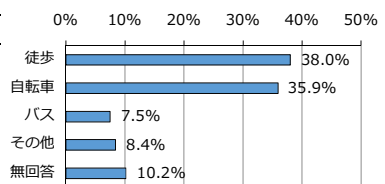


(3) 来場方法

N=334			N=213	
項目	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	回答者数 (R4)	構成比 (R4)
徒歩	127	38.0%	94	44.1%
自転車	120	35.9%	81	38.0%
バス	25	7.5%	12	5.6%
その他	28	8.4%	21	9.9%
無回答	34	10.2%	5	2.3%

※「その他」記述

・電車(9) ・車(9) ・電車と徒歩 (2) ほか

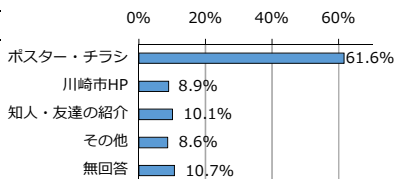


(4) 「観梅会」の開催を何で知りましたか（複数回答）

N=336			N=214	
項目	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	回答者数 (R4)	構成比 (R4)
ポスター・チラシ	207	61.6%	140	65.4%
川崎市HP	30	8.9%	18	8.4%
知人・友達の紹介	34	10.1%	33	15.4%
その他	29	8.6%	18	8.4%
無回答	36	10.7%	5	2.3%

※「その他」記述

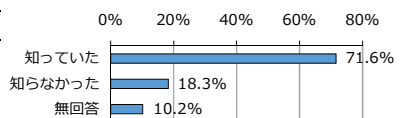
・「駅からハイキング」 ・市政だより ・通りがかり ・SNS（インスタグラム） ・学校 ・幸区文化協会

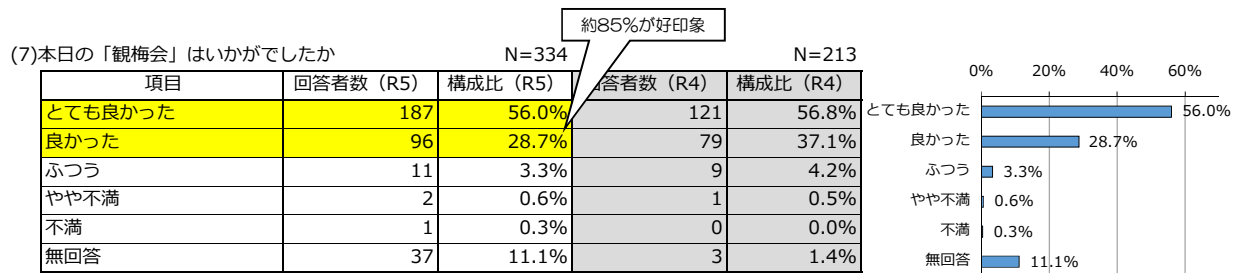
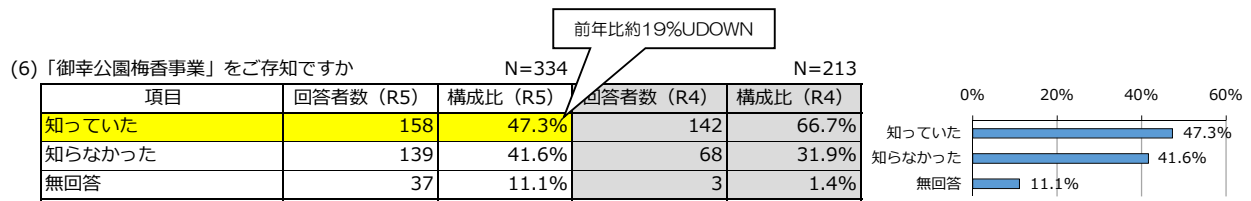


(5) 御幸公園に梅林があることをご存知ですか

N=334			N=213	
項目	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	回答者数 (R4)	構成比 (R4)
知っていた	239	71.6%	186	87.3%
知らなかった	61	18.3%	23	10.8%
無回答	34	10.2%	4	1.9%

前年比約16%DOWN





5 その他、ご意見・ご要望等をご自由に記入ください（自由記述）（回答数：132）

【励みの御意見等】

- ・ 初めて訪れましたが、たくさんの種類の梅を観られ、大変よかったです。催しもいろいろあり楽しめました。
- ・ 毎年楽しみにしています。ステージの場所、今年の所でみやすい。花手水もよかった
- ・ いろいろなお店を見て楽しかった。(バザーもあって)とても楽しかった
- ・ 今年は屋台も店もあったのでとても楽しかったです！そして御幸公園の梅も、とてもキレイでした。また行きたいです
- ・ 梅の花と共に花手水もキレイで雰囲気良かった
- ・ レジンなど、子供が買うだけでなく作ることもできて楽しかったです
- ・ 小学生の子たちが一生懸命お店をやっていてとてもかわいかった
- ・ 昨年よりもにぎやかで良かったと感じる
- ・ 梅がきれいだった
- ・ いろんな種類の梅を観ることができ良かったです
- ・ 色々な企画がされていて、暇な時間がなかった。楽しかったです
- ・ 見事に育って花を咲かせていただき、ありがとうございます
- ・ 梅の花も咲き揃い丁度良い時期で良かったです
- ・ 昨年と違い風もなく寒さもありましたがゆっくりと楽しめました
- ・ 毎年いろいろ工夫があってよいです
- ・ 梅がたくさん咲いていてきれいでした。小学校のバザー、工作などやっていて、良かったです
- ・ いろいろなお店があり、バザーもあってとても楽しかったです
- ・ クイズラリーとても楽しかった。これからゆっくり梅を鑑賞します
- ・ 花の咲きが良くなっている

【改善や対応を求める御意見】

- ・ クイズラリーの問題が難しすぎる。問い方が曖昧。ヒントが欲しかった
- ・ 謎解きの問題をもっと増やしてほしい
- ・ もっとイベントを増やしてほしい(出店やフリマ)
- ・ 温かいドリンクがあるとうれしかったです
- ・ イルミネーションみたいにすればいいと思った。(花手水とか)
- ・ 梅がもう少し咲いているときれいだと思う
- ・ 一日だけは短いかな
- ・ 地図の木の位置が正確でない
- ・ 音楽ライブをお願いします
- ・ 食べもののお店がもっとあったらいい。増々盛り上がることを祈ってます
- ・ もっと梅の本数が増えたらとてもキレイだと思います。
- ・ 定期的に梅にまつわるイベントを開催して下さい
- ・ もう少し長い時間やってほしい
- ・ もうちょっとフリマをふやした方がいいと思う

令和6年8月7日
御幸公園梅香事業推進会議

うめかおる寄附・募金の受付状況等について(報告)

1 令和5年度(R6.3.31現在)

種別	寄附者	件数	金額
寄附	個人	0 件	0 円
	企業等	0 件	0 円
募金	-	-	3,363 円
計	-	0 件	3,363 円

2 累計額(参考)

年度	種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
H29	寄附	個人	23 件	1,108,000 円	13 件
		企業等	9 件	850,000 円	9 件
	募金	-	-	7,828 円	-
	小計	-	32 件	1,965,828 円	22 件
H30	寄附	個人	12 件	730,000 円	7 件
		企業等	5 件	300,000 円	5 件
	募金	-	-	20,536 円	-
	小計	-	17 件	1,050,536 円	12 件
R01	寄附	個人	12 件	423,001 円	5 件
		企業等	3 件	168,000 円	3 件
	募金	-	-	30,564 円	-
	小計	-	15 件	621,565 円	8 件
R02	寄附	個人	16 件	1,010,005 円	12 件
		企業等	0 件	0 円	0 件
	募金	-	-	7,233 円	-
	小計	-	16 件	1,017,238 円	12 件
R03	寄附	個人	6 件	220,000 円	3 件
		企業等	1 件	50,000 円	1 件
	募金	-	-	26,621 円	-
	小計	-	7 件	296,621 円	4 件
R04	寄附	個人	5 件	750,000 円	5 件
		企業等	1 件	100,000 円	1 件
	募金	-	-	14,666 円	-
	小計	-	6 件	864,666 円	6 件
計		-	93 件	5,816,454 円	64 件

令和5年度の御幸公園施設(梅林)整備について(報告)

幸区役所道路公園センター 公園整備担当

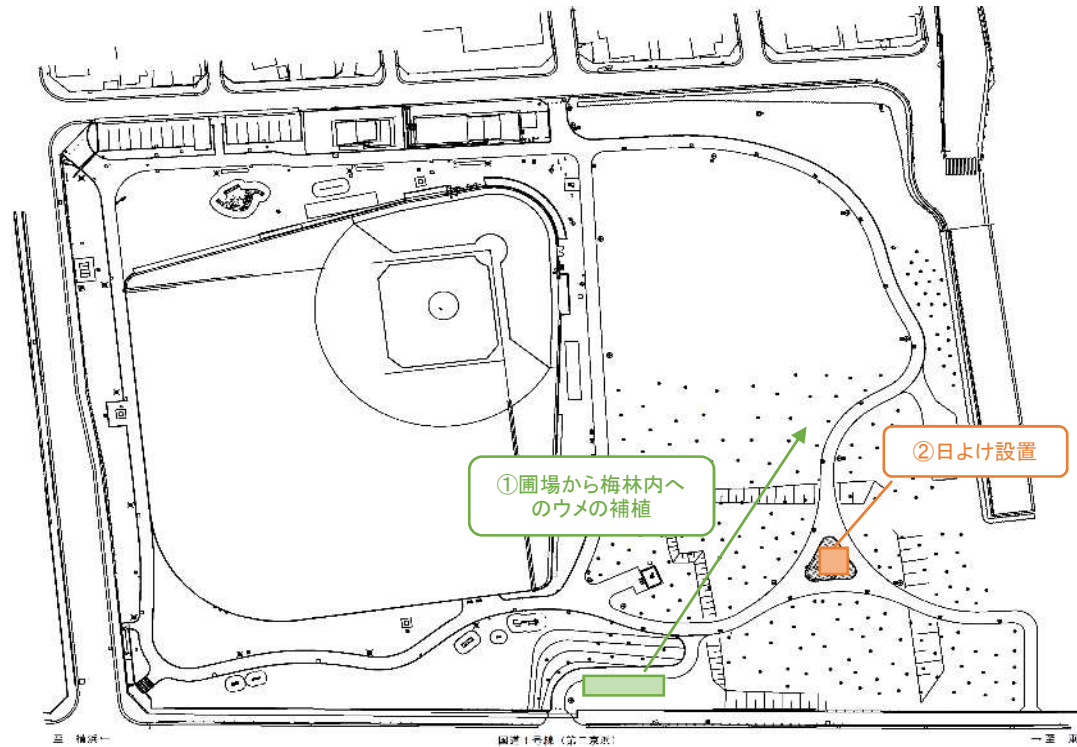


図1 御幸公園概略図

観梅会移植式の様子



①ウメの補植

- ・圃場から梅林内へ、5本のウメを移植しました。
枯損木を差し引くと、236本のウメが現存しています。



②施設整備

- ・パーゴラの上に、日よけを設置しました。



観梅会の開催について

1 SNS等を活用した取組の発信

【基本目標1 魅力の発信－実施計画(1) 情報発信】

- 梅の摘果作業の発信(区Instagram)(R6.5.28)
- その他、年間を通じ、梅香事業での取組をHPや市政だより等により随時発信する予定

2 観梅会の開催【基本目標1 魅力の発信－実施計画(3) 梅まつり(観梅会)の開催】
【基本目標6 次世代への継承－実施計画(3) 学校との連携による魅力発信】

R6.8.7

令和6(2024)年度 御幸公園 観梅会：開催候補日(案)

R7(2025)年2月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1 仏滅 ●こども会議 (幸市民館ほか)
2 大安	3 赤口	4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅	8 大安 ●ハナミズキコンサート ●多文化フェスタさいわい
9 赤口 ●総合防災訓練 (危機管理担当)	10 先勝	11 建国記念の日 友引	12 先負	13 仏滅	14 大安 ★観梅会準備	15 ★1日イベント 赤口 候補日 ← 観梅会 →
16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅	20 大安	21 赤口	22 先勝 ●大倉山観梅会？
23 天皇誕生日 友引 ●大倉山観梅会？	24 振替日 先負 ●大倉山観梅会？	25 仏滅	26 大安	27 赤口	28 友引	1 ●総合科学高校：卒業式 ●幸高校：卒業式

※各イベントの開催日：あくまで現時点での見込みであり、確定していない。

○スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報発信	御幸公園内のイベントや梅香事業に係る取組の情報発信(随時)											
観梅会の開催	▼推進会議にて開催日決定 観梅会の企画検討、各活動団体・学校等に出演依頼、 開催に向けた協議・調整・準備等 ●開催日検討・調整											
学校との連携による魅力発信	観梅会出演▼ 出演に関する協議・調整等、デザイン制作に関する協議・調整等 ▲観梅会チラシデザイン制作依頼 ▲作品受領 ▲推進会議にて作品選考・決定 ▲採用作品を用いたチラシにて観梅会の広報・魅力発信 ▲観梅会にて採用作品制作者への感謝状贈呈											

うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

幸区役所地域振興課

1 うめかおる写真展

【実施計画1－(2)関係】

(1) 令和5年度事業結果

ア 写真展日程

- (ア) 幸区役所 令和5年4月3日(月)～4月14日(金)
- (イ) 日吉出張所 令和5年4月24日(月)～5月12日(金)
- (ウ) 幸区ホームページ上に作品集を掲載

イ 令和6年度うめかおる写真展に向けて

- (ア) 募集期間 令和6年1月9日(火)～2月22日(木)
- (イ) 応募総数 110点(昨年93点)
- (ウ) 区長賞等の授与 令和6年4月11日
(幸区長賞、幸観光協会会長賞、幸区文化協会会長賞、タウンニュース賞)
- (エ) 受賞作品の活用
「2024年さいわいガイドマップ」に幸区長賞受賞作品を掲載

(2) 令和6年度事業計画

ア 写真展日程

- (1) イ(イ)の全応募作品を令和6年度うめかおる写真展にて展示。
- (ア) 幸区役所 令和6年4月16日(火)～4月30日(火)
- (イ) 日吉出張所 令和6年5月7日(火)～5月21日(火)

イ 令和7年度うめかおる写真展に向けて

- (ア) 募集期間 令和7年1月中旬～2月下旬(予定)
- (イ) 区長賞等の授与 令和7年3月下旬(予定)
- (ウ) その他 受賞作品の新たな活用として川崎市ホームページ内
「かわさき魅力ギャラリー」へデータを提供予定

2 川柳コンクール

【実施計画6－(1)、(2)関係】

(1) 令和5年度事業結果

幸区内の全市立小学校を対象に実施。

- ア 募集期間 令和5年12月～令和6年1月
- イ テーマ 「梅」、「公園」、「緑」、「花」
- ウ 応募総数 計524作品(昨年438点)
- エ 展示期間 令和6年2月1日(木)～2月15日(木)
※幸区役所展示コーナーにて展示
- オ 記念品 各小学校の応募者全員に色鉛筆セットを贈呈

(2) 令和6年度事業計画

- ア 対 象 区内市立小学校
- イ 募集期間 令和6年10月～令和7年1月（予定） ※前年度より時期を早めて依頼
- ウ 応募点数 1人1句
- エ 発 表 幸区役所展示コーナーにて展示 ※作品数に応じて展示方法を検討
- オ 記 念 品 応募者に記念品を贈呈

3 令和6年度のスケジュール予定

R6			R7							
	4月	5月	6～10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
写真展	R6 年度 写真展		募集要項の決定等			R7 年度 募集・選考		表彰	展 示	
	受賞作品の活用（さいわいガイドマップ2025表紙掲載など）									
川柳	内容の検討			募 集			展 示			

歴史・文化の伝承に関する取組について

1 歴史・文化の伝承に関する取組の経緯

令和4年度は御幸公園のある小向を観梅の場所として世に広め、幸区の名前の由来にも関わった「成島柳北と小向梅林」をテーマとした講演会を実施した。

幸区の歴史をテーマにした講演会の開催については区民からのニーズも高いものの、文化の伝承にも着目し、歴史以外に興味関心を持つ人びとの参加を狙い、昨年度は「梅香る食の文化と私たちの健“幸”（こう）」として、梅による食文化伝承のため、梅ジャムを使ったお菓子づくりの講座を実施した。

2 令和5年度 御幸公園梅香事業（実施：幸市民館）

【実施計画2－（1）関係】

事業名 「おいしく学ぶ！梅香る食の文化と私たちの健“幸”（こう）」

実施日時 令和6年1月28日（日） 午前10時、13時、15時

（各回90分、各回とも内容は同じ）

参加費 無料（ただし材料費として、1セット1,500円）

定員 各回16名（全3回・合計48名）

参加者数 47名

- ・親子でも参加可能として募集し、実際に親子での参加がみられ、歴史講演会開催時とは異なる年代層の参加がみられた。
- ・梅ジャムのサンドクッキーとオリジナルクッキーをギフトボックスに詰めて完成品とした。

3 令和6年度関連事業

(1) 歴史・文化講座 テーマ（案）

【実施計画2－（1）関係】

案1 梅香る芸術文化講座 梅の花を愉しむ

（梅の花についてのお話と、いけ花体験）

案2 梅を詠んだ和歌にちなむ歴史の話

（古代は万葉集に始まる和歌を通じて、古くから親しみ、愛されてきた梅の文化や歴史を知る）

(2) 幸図書館関連図書コーナーの設置

【実施計画1－（1）関係】

幸図書館職員と連携し、講演会に合わせて関連図書コーナーを図書館内に設置する。

4 令和6年度スケジュール予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
幸区の歴史・文化 関連事業			講座内容・講師	開催日の検討調整				募集		文化・歴史講座及び関連図書コーナーの設置		

（生涯学習支援課）

【基本目標 4 梅林の活用－実施計画 (1) 梅の実の活用】
 【 ” (2) 梅まつりの開催】
 【基本目標 5 梅林の保全－実施計画 (1) 協働による維持管理】

- (1) 年間を通じた圃場での水やり
- (2) 梅の実摘果作業の補助（６月１日）
- (3) 観梅会での受付やレジンづくり（２月１７日）



A large group of children and adults are posing for a group photo on a grassy field. Many of the children are wearing white t-shirts with blue designs, likely school uniforms. They are arranged in several rows, with some children in the front row wearing hats. In the background, there is a tall, modern building with a glass facade and some greenery. The sky is overcast. A date stamp '03/06/01' is visible in the bottom right corner of the photo.

3 市民による梅林の活用及び梅林の維持管理作業協力の取組（梅香サポーター）

- (1) 梅の実摘果作業（6月1日）
- (2) 花壇整備作業（11月6日）
- (3) 観梅会でのレジンづくり（2月17日）
- (4) 会議（7月、11月、1月）を開催し、今後の維持管理作業や観梅会の協力等の活動内容について確認。



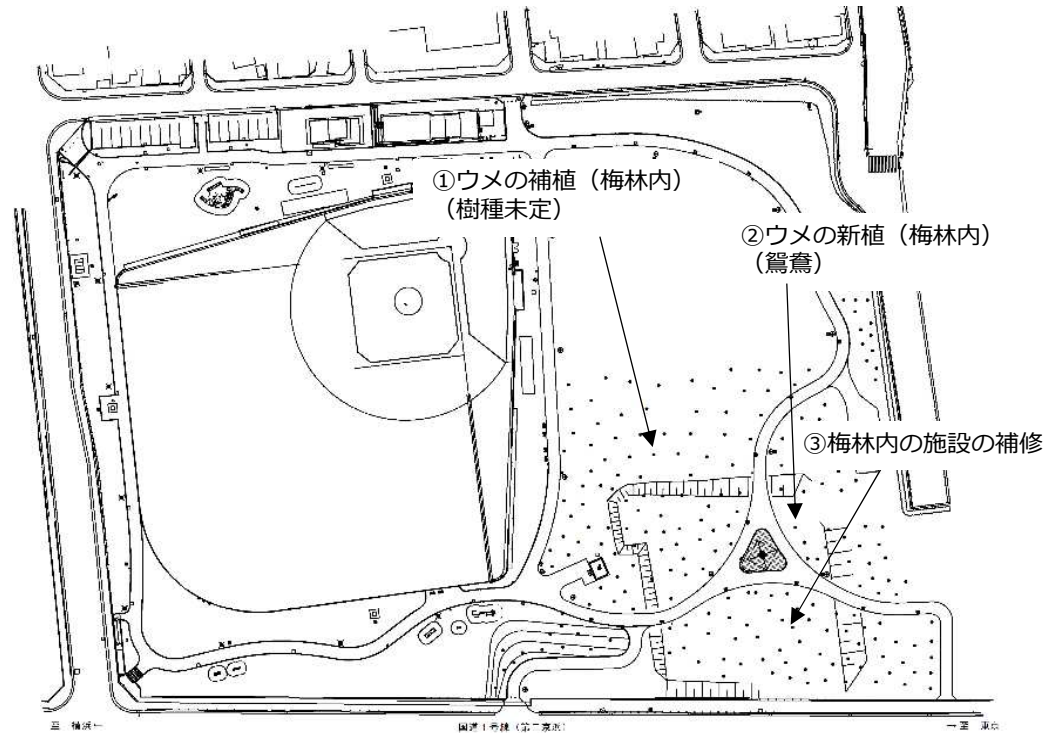
4 令和6年度の取組予定

- (1) 総合科学高校ボランティア同好会による圃場での水やりの協力を継続
- (2) 梅の実摘果作業を近隣小学生（御幸小、古市場小）及び総合科学高等学校ボランティア同好会並びに幸高校（幸探究で御幸公園をテーマに取り組む班）の生徒、うめサポの協力で実施する。（5月24日実施済み 約180人参加）
- (3) 梅香サポーターについて、年4回（4・7・11・1月）の定例会議を開催し、梅の実生育調査や外来昆虫調査（5月16日実施）、ひこばえの剪定、区民祭における取組等を実施する。
- (4) 東海道B E E R川崎宿工場で御幸公園の梅の実を使用したクラフトビール造りを行う。併せて、総合科学高校デザイン科にラベルデザインを依頼済。（夏休み期間に考案）
- (5) 観梅会における川崎市制100周年及び全国都市緑化かわさきフェアの取組として、新たなイベントを幸高校（幸探究で御幸公園をテーマに取り組む班）の生徒と連携して企画し実施する。

令和6年度の御幸公園整備について

幸区役所道路公園センター 公園整備担当

令和6年度の御幸公園施設（梅林）整備について、ウメの新植、ウメの補植、梅林内の施設の補修等を行います。



①ウメの新植

「鴛鴦」（えんおう）という種類のウメを新植します。

②ウメの補植

圃場から梅林内へウメを数本移植します。

③梅林内の施設の補修

ロープ柵など、破損が見られる施設の補修を行います。



ウメハンドブック(文一総合出版)から抜粋

鴛鴦（えんおう）



現在の圃場

ウメの生育状況調査について

幸区役所道路公園センター 公園整備担当、協働・利活用推進担当

御幸公園梅林において、①ウメ輪紋ウイルスの調査、②名札調査、③樹勢調査を

9月末に梅香サポーターの皆さんと協働で実施する予定です。次回の推進会議で、結果を報告予定です。

1.調査概要

①調査日：9月末 ③調査対象：梅林内のウメ約230本

②調査場所：御幸公園梅林内 ④調査員：幸区役所道路公園センター職員、梅香サポーター

2.調査項目

①ウメ輪紋ウイルスの調査

病葉の有無

・農林水産省の資料を参考に、病葉の発生状況について調査を実施

(項目) +：疑わしい -：発症無

アブラムシの発生状況

・ウメ輪紋ウイルスを媒介するアブラムシの発生状況について調査を実施

(項目) +：全体に発生 -：発生無

クビアカツヤカミキリの発生状況

・特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの発生状況について調査を実施

(項目) +：全体に発生 -：発生無

②名札調査

・樹名札の設置状況について調査を実施

(項目) +：有 -：無

・ラミネート札の設置状況について調査を実施

(項目) +：有 -：無

③樹勢調査

・対象木の樹勢について調査を実施

(項目) +：健全 -：枯れ

令和6年度 御幸公園梅香事業スケジュール

参考資料1

基本目標		実施計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	担当部署
1 魅力の発信	(1)	情報発信	行事や募集、観梅会についてHPや市政だより等により周知する。													企画課
	(2)	写真展の開催	写真展の開催													地域振興課
		回顧展の開催	回顧展の開催													
	(3)	梅まつりの開催	観梅会を開催する。												観梅会形式の検討	企画課 DKC
2 歴史・文化の伝承	(1)	歴史・講演会等の開催	幸区の歴史関連事業													生涯学習支援課
3 梅林の復活	(1)	梅林の整備	河川財団の助成金活用												植樹はR4で終了	DKC
4 梅林の活用	(1)	梅の実の活用	収穫期に協働の取組の実施や食用としての収穫したウメの検討を行う。													DKC
	(2)	梅苗木の活用	御幸の梅の苗木を寄附者等に還元できるよう、検討する。													DKC
5 梅林の保全	(1)	協働による維持管理	高校生ボランティアなど、学校と連携した取組を実施する。													DKC
		寄付・募金制度	寄付・募金制度													総務課
	(2)	梅の木の保全対策	輪紋ウィルス対策等													DKC
6 次世代への継承	(1)	学校における梅の学習	総合学習等の取組提案を行い、現場実習を含めた学習サポートを行う。													DKC
	(2)	絵画コンクール等の実施	川柳コンクールの開催													地域振興課
	(3)	学校との連携による魅力発信	観梅会への出演依頼													企画課 DKC
			観梅会チャレンジデザイン制作依頼													
7 公園の利用促進	(1)	施設の整備	ベンチなどの設置													DKC
	(2)	広域避難場所の活用	危機事象・被災状況等に応じた柔軟な利活用													危機管理担当
御幸公園梅香事業推進会議						7/10 ◎ 庁内連絡会	8/7 ◎ 第33回会議		◎ 庁内連絡会議	◎ 第34回会議			観梅会 ◎ (第35回会議)	◎ 庁内連絡会議		DKC

御幸公園梅香事業実施要綱

(目的)

第1条 幸区の魅力ある地域資源の一つであり、明治天皇が観梅に行幸された御幸公園において、豊かな緑、文化、芸術、歴史等の特徴を活かしながら、区民の地域への愛着と誇りを育んでいくため、様々な主体との連携及び協働を通して、賑わい及び彩り豊かな「御幸公園梅香（うめかおる）事業」（以下「梅香事業」という。）を実施する。

(実施場所)

第2条 梅香事業の実施場所は、次のとおりとする。

幸区東古市場1 御幸公園内

(梅香事業の内容)

第3条 梅香事業の内容は、次の各号に掲げる事項とする。

- (1) 地域との協働事業に関すること。
- (2) 学校との連携事業に関すること。
- (3) 梅林の保全に関すること。
- (4) 梅林の活用に関すること。
- (5) 御幸地区の歴史・文化に関すること。
- (6) イベント等の企画及び実施に関すること。
- (7) 梅の植樹に係る寄付に関すること。
- (8) その他必要な事項に関すること。

(御幸公園梅香事業推進会議)

第4条 梅香事業を実施するに当たり、御幸公園梅香事業推進会議を設置する。

(その他)

第5条 この要綱の定めのない事項については、区長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

（目的及び設置）

第1条 御幸公園梅香事業実施要綱第3条に基づき、御幸公園梅香事業（以下「梅香事業」という。）を地域住民を中心とした様々な主体が協働して推進するため、御幸公園梅香事業推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

（協議事項）

第2条 推進会議は、梅香事業の推進に関することについて協議する。

（構成）

第3条 推進会議は、別表に掲げる者をもって構成する。

- 2 推進会議には、委員長、副委員長及び顧問を置くものとする。
- 3 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 顧問は、幸区長とする。
- 7 推進会議は、顧問に意見を求めることができる。
- 8 委員長が必要と認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（推進会議）

第4条 委員長は、必要に応じて推進会議を招集し、その議長となる。

- 2 委員は、推進会議に出席できないときは、その指名する者を代理で推進会議に出席させることができる。

（事務局）

第5条 推進会議の事務局は、幸区役所道路公園センターに置く。

（その他）

第6条 この要綱に定めのない事項については、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年10月1日から施行する。

別表（第3条関係）

	所属団体等
1	幸区町内会連合会
2	幸区老人クラブ連合会
3	幸区子ども会連合会
4	幸観光協会
5	幸区文化協会
6	企業
7	学校

顧問	区長
----	----

御幸公園梅香事業庁内連絡会議設置要綱

（目的及び設置）

第1条 御幸公園梅香事業の推進に向け、幸区役所内における施策の総合的な調整等を行うため、御幸公園梅香事業庁内連絡会議（以下、「会議」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 会議の所掌事務は、次のとおりとする。

- （1） 御幸公園梅香事業推進計画に係る施策の調整に関すること。
- （2） 御幸公園梅香事業推進計画の進行管理に関すること。
- （3） 御幸公園梅香事業の推進に係る企画及び立案に関すること。
- （4） 前3号に定めるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項

（組織）

第3条 会議は、別表に掲げる者をもって組織する。

- 2 委員長は、区長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副区長をもって充てる。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 第1項に掲げる者のほか、委員長が必要に応じて、臨時の委員を置くことができる。

（会議）

第4条 会議は、必要に応じて委員長が招集し、その議長となる。

（事務局）

第5条 会議の事務局を道路公園センターに置く。

（その他）

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この改正要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別表（第 3 条関係）

1	区長
2	副区長
3	道路公園センター所長
4	まちづくり推進部総務課長
5	まちづくり推進部企画課長
6	まちづくり推進部地域振興課長
7	まちづくり推進部生涯学習支援課長
8	道路公園センター管理担当課長
9	道路公園センター整備担当課長
10	道路公園センター協働・利活用推進担当課長

「御幸公園梅香事業」推進会議 名簿

委員

	所属団体等	氏名	役職
1	幸区町内会連合会	中川 潔	会長 (南河原地区町内会連合会会長)
2	幸区町内会連合会	高橋 吉明	副会長 (御幸地区町内会連合会会長)
3	幸区町内会連合会	加藤 亨	副会長 (日吉地区町内会連絡協議会会長)
4	幸区町内会連合会	富永 和吉	近隣町内会長(古市場町内会)
5	幸区町内会連合会	平林 吉成	近隣町内会長(小向仲野町新生会)
6	株式会社東芝 小向事業所	中村 大樹	総務部総務担当
7	幸区老人クラブ連合会	泉 宣枝	会長
8	幸区子ども会連合会	神谷 厚子	副会長
9	幸観光協会	加藤 邦彦	専門委員
10	幸区文化協会	山田 益男	会長
11	学校	小碓 早苗	古市場小学校
12	学校	吉村 尚記	御幸中学校長
13	学校	濱野 雄功	総合科学高等学校長
顧問	幸区役所	赤坂 慎一	区長
事務局長	幸区役所道路公園センター	沼田 聡史	所長

令和5年度 第31回御幸公園梅香事業推進会議 摘録																																																				
日時	令和5年11月20日（月） 14：00～15：00																																																			
場所	幸区役所4階 第1会議室																																																			
議題	1 議題について （1）うめかおる写真展及び川柳コンクールについて（地域振興課） 資料1 （2）令和5年度観梅会の実施について（企画課） 資料2 （3）令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について（企画課） 資料3 （4）御幸公園施設整備について（道路公園センター整備担当） 資料4 （5）うめかおる寄附・募金について（総務課） 資料5 （6）歴史・文化の伝承に関する取組について（生涯学習支援課） 資料6																																																			
出席者	□委員 <table><tr><td>幸区町内会連合会</td><td>中川 潔</td><td>委員長</td></tr><tr><td>幸観光協会</td><td>加藤 邦彦</td><td>副委員長</td></tr><tr><td>幸区町内会連合会</td><td>齊木 敏雄</td><td>委員</td></tr><tr><td>小向仲野町新生会</td><td>小林 則男</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区老人クラブ連合会</td><td>泉 宣枝</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区文化協会</td><td>山田 益男</td><td>委員</td></tr><tr><td>御幸中学校校長</td><td>吉村 尚記</td><td>委員</td></tr><tr><td>西御幸小学校校長</td><td>柴田 薫</td><td>委員</td></tr><tr><td>川崎総合科学高等学校校長</td><td>濱野 雄功</td><td>委員</td></tr></table> □顧問 <table><tr><td>幸区長</td><td>赤坂 慎一</td><td></td></tr></table> □関係者 <table><tr><td>副区長</td><td>寺澤副区長</td><td></td></tr><tr><td>総務課</td><td>茂木課長</td><td></td></tr><tr><td>企画課</td><td>日野課長、林課長補佐、大野職員</td><td></td></tr><tr><td>地域振興課</td><td>櫻井課長</td><td></td></tr><tr><td>生涯学習支援課</td><td>加藤課長</td><td></td></tr></table> □事務局 <table><tr><td>道路公園センター</td><td>沼田所長（事務局長）、栗山担当課長、山口担当課長、浅見担当係長、荒担当係長、山口主任、神保職員、峯職員</td><td></td></tr></table>				幸区町内会連合会	中川 潔	委員長	幸観光協会	加藤 邦彦	副委員長	幸区町内会連合会	齊木 敏雄	委員	小向仲野町新生会	小林 則男	委員	幸区老人クラブ連合会	泉 宣枝	委員	幸区文化協会	山田 益男	委員	御幸中学校校長	吉村 尚記	委員	西御幸小学校校長	柴田 薫	委員	川崎総合科学高等学校校長	濱野 雄功	委員	幸区長	赤坂 慎一		副区長	寺澤副区長		総務課	茂木課長		企画課	日野課長、林課長補佐、大野職員		地域振興課	櫻井課長		生涯学習支援課	加藤課長		道路公園センター	沼田所長（事務局長）、栗山担当課長、山口担当課長、浅見担当係長、荒担当係長、山口主任、神保職員、峯職員	
幸区町内会連合会	中川 潔	委員長																																																		
幸観光協会	加藤 邦彦	副委員長																																																		
幸区町内会連合会	齊木 敏雄	委員																																																		
小向仲野町新生会	小林 則男	委員																																																		
幸区老人クラブ連合会	泉 宣枝	委員																																																		
幸区文化協会	山田 益男	委員																																																		
御幸中学校校長	吉村 尚記	委員																																																		
西御幸小学校校長	柴田 薫	委員																																																		
川崎総合科学高等学校校長	濱野 雄功	委員																																																		
幸区長	赤坂 慎一																																																			
副区長	寺澤副区長																																																			
総務課	茂木課長																																																			
企画課	日野課長、林課長補佐、大野職員																																																			
地域振興課	櫻井課長																																																			
生涯学習支援課	加藤課長																																																			
道路公園センター	沼田所長（事務局長）、栗山担当課長、山口担当課長、浅見担当係長、荒担当係長、山口主任、神保職員、峯職員																																																			
欠席	<table><tr><td>株式会社東芝 小向事業所</td><td>中村 大樹</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区町内会連合会</td><td>金井 弘年</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区子ども会連合会</td><td>神谷 厚子</td><td>委員</td></tr></table>				株式会社東芝 小向事業所	中村 大樹	委員	幸区町内会連合会	金井 弘年	委員	幸区子ども会連合会	神谷 厚子	委員																																							
株式会社東芝 小向事業所	中村 大樹	委員																																																		
幸区町内会連合会	金井 弘年	委員																																																		
幸区子ども会連合会	神谷 厚子	委員																																																		
傍聴者	0人																																																			
決定事項	各課からの議題については、一部を除き提案のあったとおり進めることとする。																																																			
（事務局から次の事項を説明し、了承を得た） ・ 川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴を許可していること。 ・ 行政の記録や市政だより等への資料のため、写真撮影を行うこと。 ・ 会議録を作成するため、会議終了まで議事を録音すること。																																																				

I 委員長挨拶

日頃より御幸公園梅香事業推進会議に御協力いただきありがとうございます。10月20日と21日に幸区民祭を盛大に開催することができました。快晴のもと多くの区民の皆様にご来場いただきました。誠にありがとうございました。約10万7千名の方が来場されたと聞いています。

来年は市制100周年にあたります。また、全国都市緑化かわさきフェアも開催されます。その皮切りとして観梅会の成功が結びつければ、大変うれしいことと考えております。

昨年度に植樹が終了しました。これからの課題は、どのようにして御幸梅林の維持管理をしていくかと、梅の実これは梅の実だけでなく梅の木をどう活用していくかということだと思います。梅の実と梅の木の活用に関しては、もっと近隣の小学生や学生たちの社会勉強の材料にするようなことが模索できるのではないかと考えています。

今日の推進会議は観梅会前の最後の会議になります。その点も踏まえて、本日は皆様方の御審議をよろしくお願いします。

II 議題

議題1 うめかおる写真展及び川柳コンクールについて（地域振興課）【資料1】

1. 事業計画

（1）令和6年度うめかおる写真展について

- ・ 作品募集期間：令和6年1月9日（火）～2月22日（木）
- ・ 昨年度は93点の応募があった。
- ・ 区長賞等の授与：令和6年3月下旬（予定）

（2）川柳コンクールについて

- ・ 昨年度までは校章に梅の花のデザインが用いられている、5校（南河原小・御幸小・西御幸小・戸手小・古川小）の児童に依頼してきたが、**今年度は対象を広げ、幸区内の全小学校13校に参加を依頼する。**
- ・ テーマは、昨年度までは「幸区と梅」で募集していたが、今年度は「梅」「公園」「緑」「花」といった幅広いテーマで募集する。

2. 質疑や意見

（昨年度との違いについて）

委員長：昨年度との違いは何か。

櫻井課長：うめかおる写真展については例年通り。川柳コンクールについては募集の対象を5校から幸区の全小学校13校に拡大した。

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：この件についてはこのような形で実施を進めますがよろしいでしょうか。

委員一同：了承しました。

議題2 令和5年度観梅会の実施について（企画課）【資料2】

1. 事業計画

（1）令和5年度観梅会（梅まつり）の実施計画について

- ・ 昨年度は、強風のなかでの開催になった。今年度は、昨年度の強風の影響を踏まえ、イベント実施場所の変更を予定している。

（2）1日イベント

（開会式について）

- ・ これまで式典を行っていたが、昨年度でうめかおる寄附が終了したことに伴い、寄附者への贈呈式を行う必要がなくなったことから、式典に代わって開会式を行う。

（植樹式について）

- ・ 三溪園からいただいた枝を接ぎ木した苗木を補植するセレモニーの実施を検討する。

(学習発表について)

- ・ 日頃から総合科学高校ボランティア部に御協力いただいていることから、その成果物や取組内容を展示する。展示場所は御幸球場のフェンス部分を考えている。

(演奏等（小向獅子舞、和太鼓、吹奏楽、演舞）について)

- ・ 昨年度、強風が土手方向から吹いていた。これを踏まえ、これまで土手側に設定していた演奏場所を今年度はグラウンド側に変更し、丘から見下ろす形で鑑賞していただくことを予定している。

(野点茶会について)

- ・ 昨年度の茶会の場所は強風の影響を強く受けたので、茶会の場所を倉庫と多摩川管理事務所が入っている建物の間に変更する予定。なお、文化協会の皆様の準備場所は、倉庫内を想定している。

(寄席について)

- ・ 落語家の都合がつかないため、実施は見合わせる。

(球場プレイパークについて)

- ・ 昨年度は、幸区盛り上げ隊とプレイグリーン推進協会が、「プレイグリーンパーク」を開催したが、今年度はプレイグリーン推進協会に別の予定が入っているため、幸区盛り上げ隊が親子向けの遊びなどを企画・実施する。

2. 質疑や意見

(文化協会と川崎総合科学高等学校お茶クラブとのコラボ企画等について)

山田委員：昨年度の強風を踏まえていただきありがとうございます。文化協会が茶会の準備をする倉庫の中には水道設備はあるのでしょうか。また、以前、川崎総合科学高等学校お茶クラブの皆さんとのコラボという話がありましたが、進んでいるのでしょうか。

日野課長：倉庫内に水道設備はありません。洗い場等にはホースの利用を考えています。今後、文化協会の皆様と調整します。高校生とのコラボもこれからの調整になります。もし、文化協会の方で御要望があれば、川崎総合科学高等学校の先生とは、既にやり取りをさせていただいているので、それを踏まえて調整します。

山田委員：野点茶会の担当にこの話を伝え、今後調整します。

(野点茶会の場所の変更について)

委員長：今回案として示された野点茶会の場所は、確かに屋外で平らな場所だが、(会場の)端の端なんですよ。やっぱり野点茶会は、梅に囲まれたところでやったほうがいい。梅を観ながらお茶を飲みたいというのが普通感覚。文化協会と検討してほしい。

日野課長：その点については、再度文化協会と検討します。

委員長：この場所は、他で風が吹いていなくとも風が吹く場所なので、ある程度風が強いのはしょうがない。ある程度の風が吹くことは、織り込み済みでやってください。

日野課長：野点茶会の場所は、もう一度検討します。

（キッチンカーについて）

委員長：いつの間にかキッチンカーが来るようになった。ナンバーを見るとみんな横浜ナンバーだ。横浜ナンバーだからいけないということではないが、幸区のイベントであり、将来的に幸区の皆さんが出店しにくい雰囲気にならないように気をつけなければならない。イベントの出店には、そのようなことがよくある。コロナから回復して、今後、いろいろな人たちに余裕が出てくれば、近隣の人たちの中から、私たちもお手伝いしたいという人が必ず出てくる。そうなったときに、「私たちは以前から出店している」と言われかねない。現在は日吉商店街連合会の方に来ていただいているが、幸区には鹿島田地区の商店街の方もいる。こういったことは、既得権ではないので、いつでもフレキシブルに対応できるようにしておかねばならない。

日野課長：そこも調整します。

（広報の方法について）

副委員長：広報は、範囲や対象などどのように実施するのか？私も観光に携わってきたので、内容は当然大事だが、広報がイベントの成功に大きな役割を果たすということを実感してきた。私たちは幸区の端のほうに住んでいるので、どうしても観梅会とは疎遠になってしまう。出来る限り広範囲に効果的な広報をお願いしたい。

副委員長：今回、川柳の対象範囲を幸区の全校に広げる取組は、（広報という意味合いにおいても）大変大きいと思っている。こういった取組は、小学校経由で広報を行ったときに役立つ。このようにお金をかけず効果的な広報をお願いしたい。

日野課長：市政だより2月号の1面に観梅会を掲載する。校長会にも依頼して幸区の全児童にも案内する。併せて町内会にも御協力をお願いしたいと思っている。

副委員長：町内会という話がでたが、私たちも当然町内会に入っているが、広報といっても（行政の担当者から）いろいろな資料をただ渡されるだけというのが現実。役員に一言「こういった内容なのでお願いしたい」と言ってもらっただけで、随分結果が違ってくる。我々住民も反省しなければならないが、広報をいただいても、だいたいが回覧する程度で、これはもう素通り。全部が全部ということではないが、町内会の役員に（配布する広報の）一部でも目を通していただき、こういう取組をやっていると分かっていたできるようにしてほしい。

（御幸中学校吹奏楽部の出演について）

吉村校長：昨年度は、観梅会に御幸中学校から吹奏楽部と演舞部を参加させていただいた。昨年度は、強風のなかで、吹奏楽部の演奏が大変だったと聞いている。2月という時期に吹奏楽部を屋外で演奏させることには中学校として非常にリスクがある。個人持ち楽器の家庭もあるし、譜面が飛ぶなか演奏もなかなか出来なかったようだ。今年度はできれば、吹奏楽部の演奏は辞めさせていただきたい。演舞は参加させていただきたいと考えているが、前日まで自然教室でスキーの宿泊学習に行っているため、一年生が多分来れない。このため、演舞は昨年度より小規模になる。

委員長：吉村校長が言われたことも確かだと思う。

吉村校長：吹奏楽自体、本来は、屋外で演奏するものではない。吹奏楽は室内で演奏するもので、自然のなかで演奏することにはリスクがあり厳しいと思っている。

（観梅会の開催時期について）

委員長：温暖化と言いながら、来年の2月はどうなるか分からない。去年は、ほとんどの梅が咲いてしまっていた。だんだん梅が咲くのが早くなってきた。そういうことも加味しながらやっていかなくてはならない。

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：これまで出た意見を考慮し、観梅会の準備を進めてください。

議題3 令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について（企画課）【資料3】

1. 事業計画

（1）令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について

- ・今年度も川崎総合科学高等学校デザイン科の生徒に5作品を応募いただいた。
- ・どれも甲乙つけがたい作品だと思っている。

2. 投票結果

作品	③	②	③	④	⑤
得票数	1	1	5	2	1

投票の結果③の作品に決定した。

議題4 御幸公園施設整備について（道路公園センター整備担当）【資料4】

1. 事業計画

（1）令和5年度の御幸公園整備について

- ・今年度の取組は、①ウメの補植、②パーゴラの日よけ設置、③梅林内の施設の補修の3つ。

2. 質疑や意見

委員長：今年は何本くらい枯れてしまったのか？

栗山課長：5本程度補植する予定です。

委員長：毎年、どのくらい出るのか？

事務局：今年から補植が始まります。今年は5本補植します。そのうち数本は観梅会のセレモニーのなかで補植します。

（東京都大田区にある梅屋敷から御幸公園へ梅を移植することについて）

委員長：市の観光協会から東京都大田区にある梅屋敷の梅の挿し木をやったらどうかと相談されている。この件について、まだ、（大田区から）返答はないか？

事務局：現在のところ大田区から返答はない。観梅会までには、こちらから連絡したい。

委員長：観梅会にお越しになる来賓の方も、この件については気にしていらっしゃるようなので、そのときまでにはお答えできるよう準備を進めてください。

議題5 うめかおる寄附・募金について（総務課）【資料5】

1. 事業計画

（1）令和5年度の募金の受付状況について

- ・令和4年度にふるさと納税による寄附が終わったので、令和5年度から募金のみになった。現在までに集まった募金額1,402円の内訳は、主に区民祭のときに頂いたもの。普段から募金箱を1階に置いているが、ウクライナ等の他の募金箱と並んでいるためか、ほとんど募金が集まらないのが現状。
- ・募金箱の設置には篤志をもって協力しようという方たちの受け皿という側面がある。
- ・普段は募金箱を1階に設置しているが、イベントがあるときは積極的に募金箱を設置していきたい。もちろん観梅会の際にも募金箱を設置する。篤志を集めるということで、引き続き市民の皆様に御協力をいただきたいと考えている。

2. 質疑や意見

(歳入の使い道について)

山田委員：平成29年度からこれまでの寄附・募金の総額は580万円と大変大きな金額だ。これまでこの基金をどういったものに使ってきたのか？それとも、まだ、そっくり残っていてこれから何かに使うものなのか？収支を聞きたい。

茂木課長：やや役所の会計的な話になるが、この580万円は貯金していたものではない。毎年々歳入という形でカウントし、それを梅香事業費に充当して使ってきた。

山田委員：現在はどのくらい残っているのか？それとも全て事業費になっているのか？

茂木課長：（行政には）会計年度独立の原則があるので、毎年度使い終わっている。

(金銭的サポートと人的サポートについて)

委員長：寄附は残していかなければならないが、もう頼ることはできない。例えば特別会員という名称とするなど、サポートや有志が入れるような仕組みが出てこない、今後、幸区役所だけでこの御幸梅林を背負っていくには無理がある。これからは、やはり区民の皆様が梅林を育ててもらおうようになっていかなければならない。そう思うと、何かこれまでとは違うことを考えていかないと今後立ち行かなくなる。今日結論が出なくとも、来期くらいまでにある程度の方向性を模索していかなければならないと考えている。

茂木課長：今のお話を伺って、金銭的サポートから人的サポートに視野が広がったように感じました。人的サポートについては、担当部署があるので、それらの部署も含め今後検討したいと考えます。

委員長：必要なのは金銭的サポートと人的サポートの両方だと思う。金銭的サポートと人的サポートの両方がないと長い歴史を創ってはいけない。御幸梅林の維持管理には、それなりにお金がかかる。そこを区民の皆様にごどのように理解していただくかが大切だ。御幸梅林は、これからもっともっと良くなる。それを維持していくのは非常に困難なので、今から考えていかないと間に合わなくなってしまう。

議題6 歴史・文化の伝承に関する取組について（生涯学習支援課）【資料6】

1. 事業計画

(1) 令和5年度の文化講演会について

- ・昨年度まで歴史をテーマとした歴史講演会を続けてきたが、今年度は新たに文化の伝承に関する取組を実施することにした。
- ・今年度は「おいしく学ぶ！梅香る食の文化と私たちの健^{けん}“幸”^{こう}」と題して、梅にまつわる食文化や梅の持つ効能などを、梅料理の実践を交えながら学ぶ機会とする。
- ・観梅会の時期に併せて実施することで、梅香事業全体への関心を高め、地域への愛着と誇りを育むきっかけにする。区内児童に対して広報し、親子での参加を呼び掛けるなど、若い世代への働きかけを積極的に行う。
- ・今年度は若い世代への働きかけとして内容を検討し、親子で参加できる梅を使った洋菓子作りを実施することにした。

2. 質疑や意見

特になし

その他 梅香サポーターとの取組について（道路公園センター協働利活用担当）

1. 事業計画

（1）梅香サポーターとの取組について

- ・ 区民祭で梅香サポーターの申込書をブースに置き、1 名の方にお申し込みいただいた。この方を含め、現在1 2名の方に登録いただいている。
- ・ 7 月に今年度1 回目の梅香サポーターとの打ち合わせを行い、1 1 月 6 日に2 回目の打ち合わせを行った。2 回目の打ち合わせには、3 名の梅香サポーターに御出席いただき、今後の活動について意見を伺った。その際、2 月の観梅会への参加を呼びかけた。
- ・ 次回の打ち合わせは観梅会に向けて1 月中旬に行う予定。
- ・ 1 1 月 6 日の2 回目の打ち合わせの後、御幸公園の入口にある園名板周辺の花壇に梅香サポーターと職員でハボタンを植え付けた。ハボタンの植え付け作業は初めてということで、サポーターの方に大変喜んでいただいた。そのときの様子はホームページに掲載している。

2. 質疑や意見

- 委員長 : 梅香サポーターに予算はついているのか。
- 事務局 : 事務的な保険料や消耗品を購入する費用はついています、梅香サポーターにお支払いする費用はついていません。
- 委員長 : 先ほども話したが、有志が集まった場合、それなりの予算をつけなくてはならない。梅香サポーターは、その下準備だと私は理解していた。
- 事務局 : 夢見ヶ崎動物公園サポーターは、施設を維持するためにお金を集めていますが、こちらの梅香サポーターは、どちらかというとボランティアでお手伝いしていただくことがメインだと考えています。
- 沼田所長 : 梅香サポーターの皆様から、今後の活動について色々な意見を頂戴しています。最終的には、梅香サポーターに御幸梅林の維持管理を担っていただけるような存在になっていただければと考えています。
- 委員長 : 今回の活動は大変結構なことだと思いますが、ハボタンばかり植えられても。実際に、ボランティアで来ましたといって、好きな花を植えたりすることがある。それは梅林としていかなものかと思う。そのあたりは行政の職員のほうがプロでしょうから、注意しながら進めてください。

Ⅲ その他

1 第3 2 回御幸公園梅香事業推進会議の開催予定について

- 事務局 : 次回の御幸公園梅香事業推進会議は、令和6 年2 月1 7 日（土）の観梅会に併せて開催します。

以上